

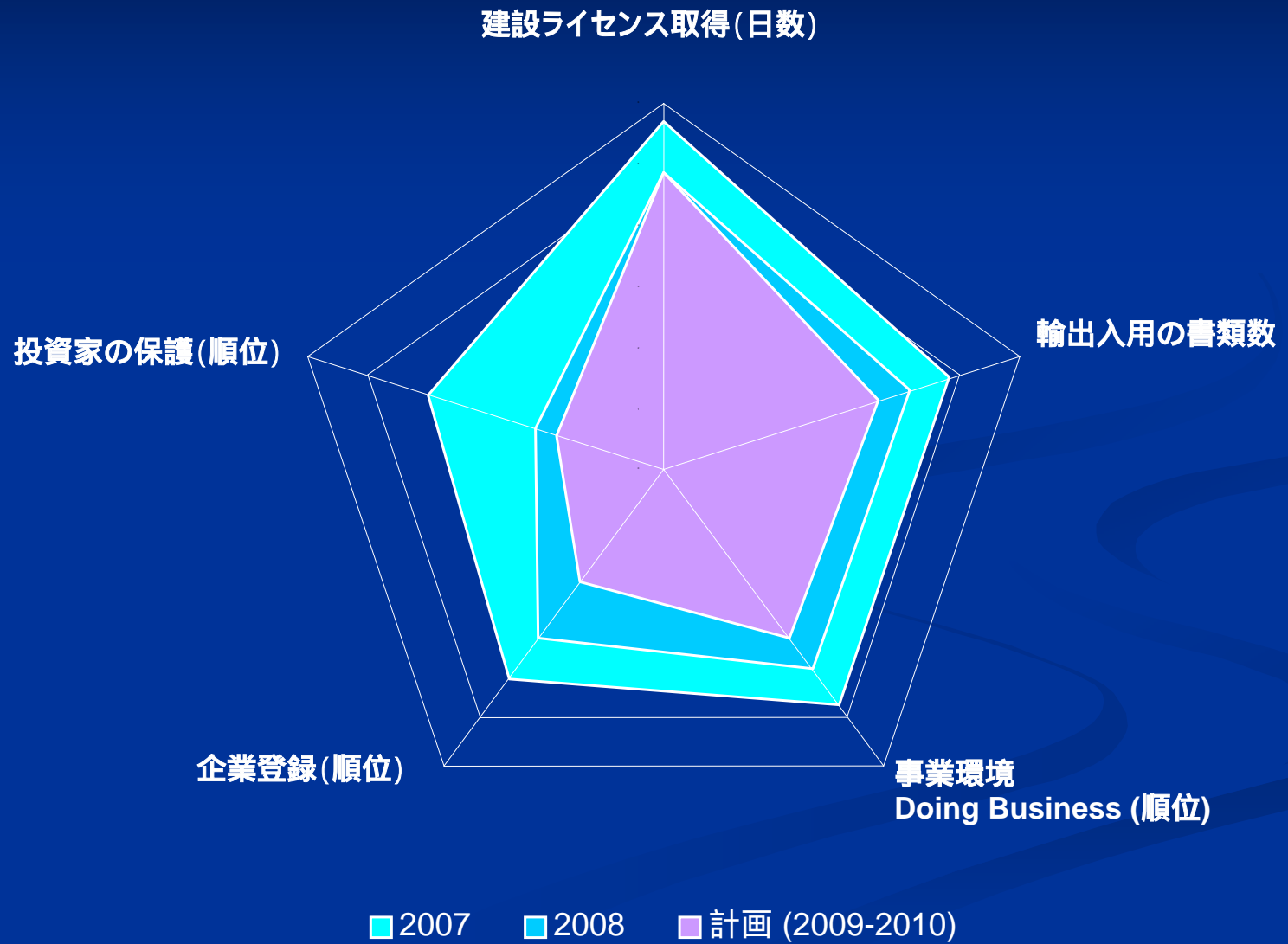
# 外国投資誘致支援システム 及び日本との協力の可能性の現状

T.コイチュマノフ  
キルギス共和国大統領付属  
投資会議事務局長

# 新方針

- 国家管理機構の改革
- 市場と国家規制との間の適切なバランスの確保
- 国の管理システム及び権力システムの実効性の向上
- 企業家側からのイニシャチブの支援
- 様々な政治勢力の決定作成プロセスへの関与

# 投資環境の変化



# キルギス共和国大統領付属投資会議

## ■ 投資会議の目的

- キルギス共和国の投資上の魅力向上

## ■ 投資会議の課題

- ビジネス環境、投資環境向上問題を扱うキルギス共和国国家機関に対する勧告及び提案の立案と策定
- 国の社会経済的發展を促進するために必要なものとして提起された勧告、提案の実施

# 投資会議の発意による法規の変更

- 世銀の「事業環境(Doing Business)」ランキングにおけるキルギスタンの地位を向上させるために採択された6点他、一連の法律  
例:「企業活動規制の法的基盤の最適化に関する法律(ギロチン)」

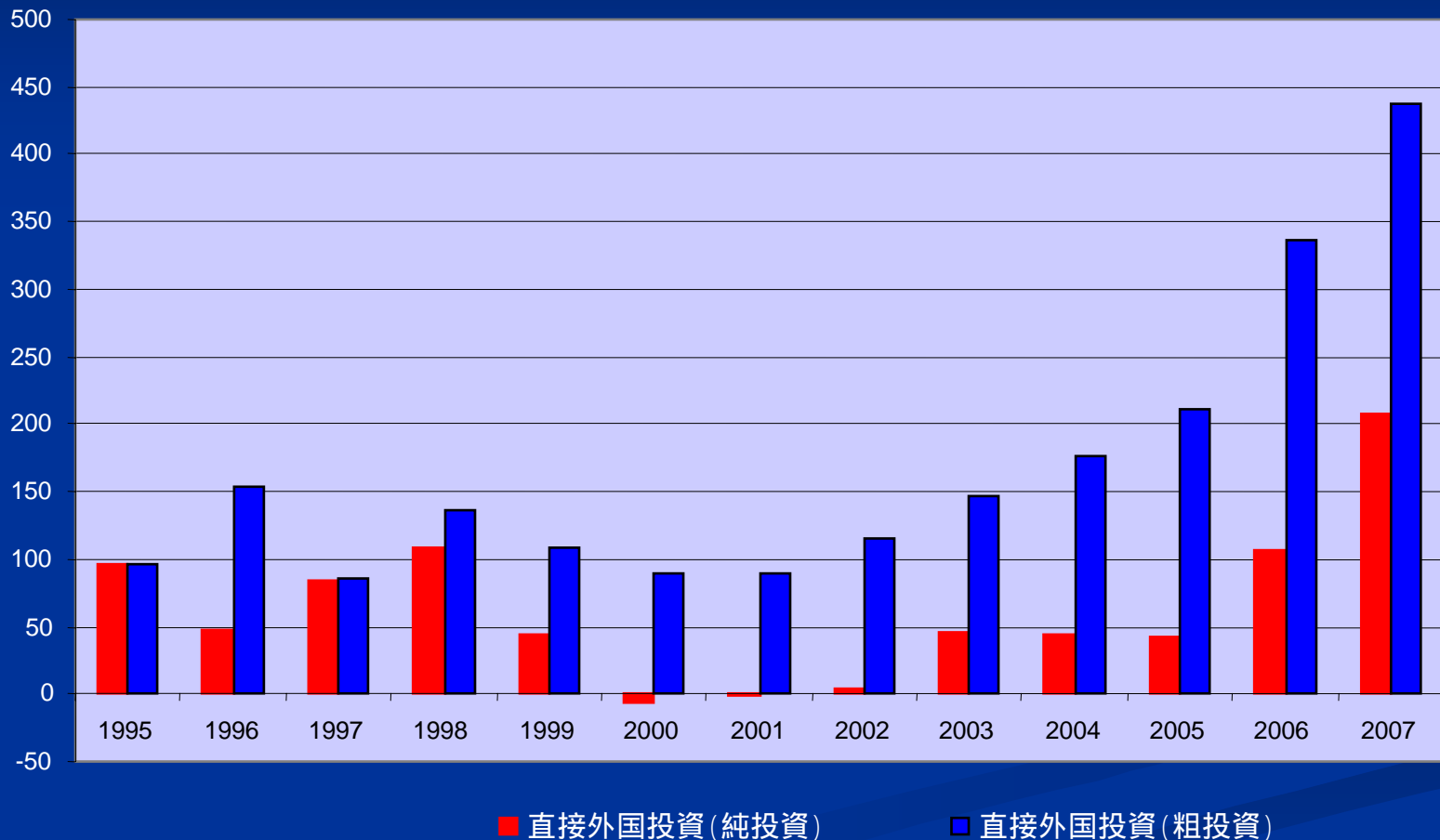
- 命令3点:  
検査に関するもの;認可・規制システムに関するもの;輸出入手続きに関するもの

- 世銀の「事業環境(Doing Business)」ランキングにおけるキルギスタンの地位を向上させるために採択されたキルギスタン共和国政府の10の政令と一連の決定  
例:「企業活動主体の活動に対する法規文書の規制効果の分析方法について」

# 改革のいくつかの成果

- 事業登録の際の「ワンストップ」の原則
- 施設建設に対する認可書類取得の際の「ワンストップ」の原則
- 認可取得に必要な日数を291日から137日へ短縮
- 対外貿易分野への「ワンストップ」原則導入のコンセプト
- 輸出入認可書類交付の際に必要な書類数が現時点で23%減少している(103点から84点)

# 直接外国投資 (百万米ドル)\*



■ 直接外国投資 (純投資)

■ 直接外国投資 (粗投資)

\*キルギス共和国国家統計委員会、IMF、ADB、UNCTADのデータによる

# 2007年11月14 - 16日、キルギス共和国 クルマンベク・バキーエフ大統領による 日本への実務訪問





# 協力

- 2007年11月16日 – 投資セミナー、東京、日本
- 2008年4月23日 – 円卓会議「キルギス共和国の鉱業分野における投資の可能性」、東京、日本

# 協力

- 1月 - AMJ Co. Ltd.  
(アプライドマテリアルズジャパン株式会社)
- 2月 - Space Energy Co. Ltd.  
(スペースエナジー株式会社)
- 4月 - Kinsho Corporation (金商株式会社)
- 10月 - Yamazen Homes Co. Ltd.  
(やまぜんホームズ株式会社)
- 11月 - Marubeni Co. Ltd. (丸紅株式会社)
- 8月 - 日本キルギス交流協会